

# PLUS

## ワイヤレス インタラクティブ パネル UPIC シリーズ専用 コマンドシート 取扱説明書

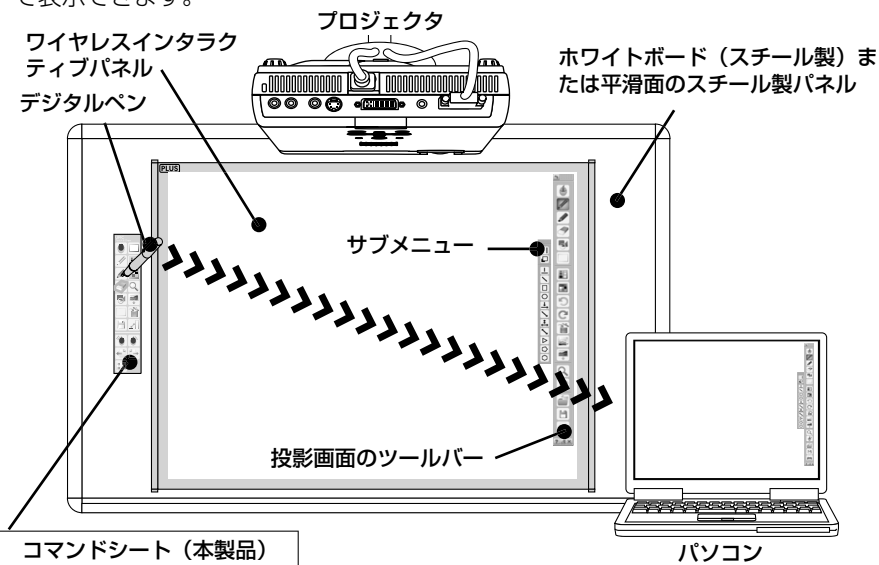
コマンドシートはワイヤレスインタラクティブパネルの拡張機能付き外付けツールバーです。

デジタルペンでアイコンにタッチ（以降クリックと呼びます）すると投影画面のツールバーと同じような操作ができます。

### ご注意

本製品は、UPIC ソフトウェア（ユーティリティおよび Touch&Draw）2.0 以降より対応しています。


- ・ コマンドシートの付け外しは使用中でも自在に行えます。裏全面が磁気層のシート構造になっており、市販のホワイトボード（スチール製）および平滑面のスチール製パネルに貼り付けます（平滑面とは細かな凹凸がない平らな面をいいます）。取り付け位置はデジタルペンとパソコンが通信可能な範囲内（約 10m）としてください。使用に伴うパソコンの設定はありません。UPIC Touch&Draw が起動していればいつでも動作します。
- ・ 投影画面のツールバーを最小化していても本ソフトの操作ができ、描画エリアを最大限に活用できます。
- ・ プロジェクタ投影画面とパソコン画面の位置合わせ用十字パターンをワンタッチで表示できます。



### 使用上のご注意

- ⚠ コマンドシートに磁性記録媒体を近づけない**  
コマンドシートには磁気層を張り合わせています。キャッシュカード、定期券、フロッピーディスク、ビデオテープ、カセットテープ等の磁性記録媒体をコマンドシートに近づけないでください。約 10cm 以内に近づけると記録データを破損する恐れがあります。
- ⚠ コマンドシート保管時のご注意**  
磁性記録媒体付近に保管しないでください。また、丸めたり折り曲げて保管しないでください。折り目などが付いて密着力が低下したり正常に動作しない場合があります。
- ⚠ コマンドシートのふちにご注意**  
コマンドシート付け外しの際は、シートのふちで手を切らないよう、ご注意ください。
- ⚠ コマンドシートは薬品で拭かない**  
コマンドシートを、シンナー、ベンジン、アルコール等で拭かないでください。変色したり、コマンドシートを傷めデジタルペンでの読み取りができなくなったり、誤動作の恐れがあります。
- ❗ お手入れについて**  
・ コマンドシートが汚れたときは、よく絞った布で水拭きしてください。ウェットティッシュ、OA クリーナー、中性洗剤等は使用しないでください。  
・ コマンドシートの裏面にゴミやほこり、クリップなどが付いている場合は密着力が低下しますので、きれいに取り去ってください。

## ■コマンドシート各部の名称と働き

選択するときは  内をデジタルペン（スタイラス）でクリックしてください。

### マウス

入力モードをマウスモードに切り替えます。パネルに投影されているパソコン画面の操作が行えます。マウスモードをクリックしたとき下記のアイコンをクリックしても動作しません。表示モード/サイズ設定/色設定/消しゴム/図形/図の挿入/消去

### ペン

入力モードを「ペン」に切り替えます。

### マーカー

入力モードを「マーカー」に切り替えます。

### 消しゴム

入力モードを「消しゴム」に切り替えます。  
・ 一部分を消す場合に使います。デジタルペンで描いた文字や線をドラッグしていくと消えます。  
・ 図形と画像は消すことができません。

### 図形

入力モードを「図形」に切り替え、「図形メニュー」画面を表示します。目的の図形アイコンをクリックし、デジタルペンをドラッグして図形を描きます。

### オブジェクト選択

入力モードを「オブジェクト選択」に切り替えます。オブジェクトをクリックして選択し移動やコピー & ペーストなどを行います。

### 保存

「名前を付けて保存」画面を表示します。描画エリアのデータを保存します。

### ★ダブルクリック

Windows のマウスのダブルクリックの動作に変わります。

### ★ページアップ

Windows の Page up の動作に変わります。現在表示している画面の上の画面に移動します。アプリケーションによって動作内容は異なります。

### ★位置合わせ

プロジェクタ投影画面とパソコン画面の位置合わせ用の十字パターンを表示します。

### 表示モード

「表示モード」をクリックするごとに「ホワイトスクリーン」「透明スクリーン」が切り替わります。

### サイズ設定

「サイズ設定メニュー」画面を表示します。現在の入力モード（ペン・マーカー・消しゴム・図形）の太さの選択です。入力モードが「マウス」、「オブジェクト選択」時はクリックしても表示しません。

### 色設定

「色設定メニュー」画面を表示します。現在の入力モード（ペン・マーカー・図形）の色選択です。入力モードが消しゴム、マウス、オブジェクト選択時はクリックしても表示しません。

### ズーム

描画エリアの画面を拡大率を設定します。「ズーム」をクリックし、続けて描画エリアをクリックすると画面が拡大します。ズーム比率の設定は「ズーム」をクリックするごとに 200%→300%→400%→100%とくり返します。

### 図の挿入

Windows の「ファイルを開く」画面を表示します。挿入できる画像は JPEG, BMP, PNG, TIFF, GIF 形式が挿入できます。

### 消去

「消去メニュー」画面を表示します。消去後は閉じます。  
※キャンセルする場合は、投影画面のメニュー以外のところをクリックしてください。「消去メニュー」が閉じます。

### 最小化

ツールバーを閉じてタスクバーに最小化アイコンを置きます。  
・ 描画エリアのツールバーを表示したまま、コマンドシートの使用はできます。  
・ 再びタスクバーの最小化アイコンをクリックすると元にもどります。

### ★右クリック

Windows のマウスの右クリックの動作に変わります。




### ★ページダウン

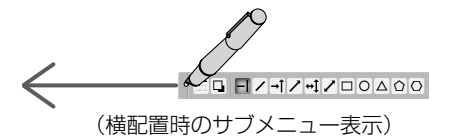
Windows の Page down の動作に変わります。現在表示している画面の下の画面に移動します。アプリケーションによって動作内容は異なります。

## ■コマンドシートの操作のしかた

拡張機能以外のコマンドシートの使いかたは UPIC Touch&Draw のツールバーと同じ働きをします。ワイヤレスインタラクティブ パネルの CD-ROM 内の「システム取扱説明書 [詳細版]」をご覧ください。


### ●サブメニューの表示と移動

例えば、 [図形] アイコンにはサブメニューの「図形メニュー」があります。投影画面のツールバーを最小化してコマンドシートの  [図形] をクリックすると、「図形メニュー」はツールバーのあった位置にメニュー配置（横配置・縦配置）を維持して表示されます。「図形メニュー」を閉じるには、もう一度コマンドシートの  [図形] をクリックします。または図形メニュー表示以外をクリックします。サブメニューはデジタルペンで [メニュー移動] 部分をドラッグすることにより移動することができます。





このとき、最小化している投影画面のツールバーを表示すると移動後の位置にツールバーを表示します。

### ● [右クリック] アイコンを使用したオブジェクトの複製操作例

1. 複製したいオブジェクトをクリックする（オブジェクトが選択状態になります）。
2.  [右クリック] アイコンをクリックし、選択状態のオブジェクトをクリックします。ポップアップの「編集メニュー」を表示します。
3. 「編集メニュー」の「オートコピー」をクリックします。オブジェクトが複製されます。

### ● [ダブルクリック] アイコンの使用例

1. デジタルペンでコマンドシートの  [マウス] アイコンをクリックし、次に  [ダブルクリック] アイコンをクリックします。
2. プロジェクタから投影されている Windows 画面の UPIC Touch&Draw のショートカットアイコンをクリックします。UPIC Touch&Draw が起動します。

材質：マグネットシート、PET  
読取方式：アノトペンによるアノトパターン読取方式  
・ Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
・ Anoto® は Anoto Group AB の登録商標です。

## プラス株式会社

本製品に関するお問い合わせ  
TEL ☎0120-944-086  
FAX ☎0120-331-859

ISO 14001 認証取得

ISO 9001 認証取得



大豆インキを使用しています。再生紙を使用しています。